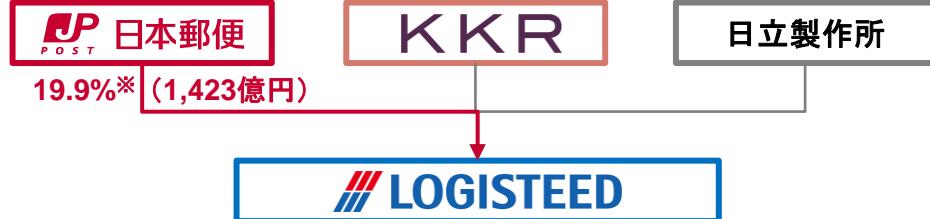


日本郵便によるロジスティードHD株式取得及び資本業務提携

- ロジスティードHDの株式を19.9%取得し、同社及び同社中核子会社との資本業務提携契約を締結
- 日本郵便は国内物流(宅配・トラック輸送とコントラクトロジ事業)・国際物流の全てを一体で事業運営出来る総合物流企業を目指す

案件ストラクチャー

<本取引後>



- ロジスティードHDの株式を19.9%*取得
(持分法が適用される関連会社には該当しない)

* 経済持分ベース。出資当初の議決権所有割合は14.9%であり、残り5%分は将来的に普通株式に転換可能。なお、当該数値は発行済A種ストックオプションによる希薄化考慮前。

本件の戦略的意義

日本郵便は一気通貫での物流サプライチェーン網(総合物流)の確立へ

現在のJP

郵便・宅配中心

JPは総合物流企业を目指す

将来のJP

郵便・宅配
+企業間物流

国際(企業間)物流



コントラクトロジ・
フォワーディング

国内(企業間)物流・宅配



コントラクトロジ・
フォワーディング

JPロジスティクス

トナミホールディングス

中大口配送(トラック輸送)

日本郵便
宅配(ラストワンマイル)

ステークホルダーへの影響



相互補完関係



- APAC No.1の3PL実績
- 国内外の強固な顧客基盤
- グローバルな物流拠点網
- 業界トップのオペレーション・エクセレンス

- 国内3強の一角のラストワンマイル
- 豊富な資金力と物流拠点
- Tollの保有する非日系顧客基盤
- APAC物流拠点網



顧客

- 日系企業の海外進出促進へ寄与
- 顧客提供価値を引き上げ、利便性向上に貢献



業界

- 日本郵便は日本を代表する総合物流企业を目指し、物流業界の構造改革をリード



社会

- 効率的かつ持続的な物流ネットワークの構築は、政府が進める施策とも合致

想定されるシナジー

事業シナジー



- ラストワンマイル、国内物流、国際物流の各領域において、顧客基盤の相互補完等のシナジーを実現

人材シナジー



- 国内外での人材交流を通じ、お互いの技術・ノウハウを共有し、サービスを高付加価値化
- 他社の研修や業務機会などの既存リソースを活用し、人材育成を推進